



むさしだい

学校だより1月号
令和7年1月8日
中野区立武蔵台小学校
校長 若菜 康史

しなやかさを忘れずに

校長 若菜 康史

新年あけましておめでとうございます。

令和7年が始まりました。皆さんは、どのような新年を迎えられましたか。新しい都市が皆さんにとって素晴らしい1年になることを祈っています。

さて、今年の干支（えと）は「巳（み）」、つまり蛇です。見た目の姿が苦手という人もいるでしょうし、あのつぶらな瞳がかわいいという人にも会ったことがあります。蛇はしなやかな体を使ってどのような障害物も乗り越え、水を泳ぎ、高いところにも上ることができます。時には獲物を巧みに捕まえる姿から、神聖な生き物として扱われていることもあります。世界各地では命や水の象徴とされて大切にされたり、獲物を威嚇して立ち向かう姿は自分を守る強いイメージをもたれたりする地域もあるそうです。日本でも、たまに生まれる白蛇が大切にされたり、蛇の抜け殻を見つければ、よいことがあると伝えられたりします。私も子どもの頃そう言われて、見つけた抜け殻を大切に持っていたことがありました。ちなみに日本全国では44種類（細かく分けると51種類）、でも本州には8種類しかいないということです。私はそのうち5種類は自然で見たことがあります。実際に都会ではなかなか出会えないですね。

さて、皆さんは蛇についてどのようなことを知っていましたか？蛇は冬眠することで寒い冬を乗り越えます。そして春が来ると再び目を覚まし新しい生活をスタートさせる生き物です。私たち人間は冬眠することはできませんが、新しい年を迎える度に、気持ちを入れ替え様々なことに挑

戦することができます。蛇のようにしなやかにかつ、たくましく成長することができるのです。

新たな年を迎えて皆さんはきっと新しいことに挑戦し、経験することができるでしょう。新たなことを学んだり、新しい人とのつながりも作ったりすることができるに違いありません。もちろんすべてが順調にいくわけではないので、ちょっとした困難や課題にあたることもあるかもしれません。そんなときこそ蛇のようにしなやかにそして力強く立ち向かってほしいと思います。困難を乗り越えるためには、時には周りの人を頼ってみたり、先生方に助けを求めてみたりするのも大切です。先生や友達そして家族の皆さんと力を合わせ、どのようなことにも積極的に取り組んでいきましょう。

それから、皆さんは今年の目標を立てましたか。例えば「本をもっとたくさん読みたい」「運動をもっと好きになって得意になりたい」「友達を増やしたい」など、どのような目標でも構いません。目標に向かって努力することは自分を成長させるための機会になります。そして、目標を達成させるためには、計画を立てて「実行する」ことが大切です。計画通りに進まないときもあるかもしれませんが、あきらめずに努力を続けることが大切です。

新しい年を迎え、今年一年間が子どもたちにとっても、素晴らしい思い出や成長が見られることを願っています。また、

本年も職員一同、子どもたちが笑顔で通える学校を目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



展覧会を終えて

展覧会委員会

12月6日、7日に、展覧会が開催されました。保護者並びに地域の皆様には、ご多忙の折、ご来校、ご鑑賞いただきまして、誠にありがとうございました。

各学年、「水」「風」「木」「土」「光」や「命」等、基本的な要素をテーマにし、様々な素材と技法で造形的にアプローチしてきました。1年生の夢のような「しあわせケーキ」、ゆったり泳ぐ「オーロラ色のさかな」。2年生の鮮やかな「たまご」、生命力あふれる楽しく愛らしいオリジナルの「いきもの」と、おしゃれを追求した自分だけの「すてきなぼうし」。3年生の「地底の世界」には、子どもたちの無意識、秘密、探求心、安心感や自然のサイクルへの視点が表れ出ていました。4年生が手と体全体を使って作り出した、過ごしてみたい「ランド」をアトラクションのように体感的に鑑賞していただけたでしょうか。5年生の立体作品は、それぞれがカラフルで、360度、様々に駆け抜ける風の強さや温度がありました。粘土の塔を建てましたが、本当の主演は目に見えない「風」でした。6年生の「心の形」には、言葉にできない深い思いが、真っ白な形に込められていました。いろいろな角度から対話していただけたでしょうか。また、750万分の1の独自の色を追求し、至近距離や俯瞰でとらえた「水」の場面が、一堂に音、水圧、水温、動きや流れの「美」を放っていました。

低学年の共同作品では、校内での掲示と違い、装飾を加え、プレゼンテーションの仕方を変えることで「光」を表しました。高学年の共同作品では、使い終わった素材から、まったく別の印象のものを作り出したり、集中力と気迫を込めて1枚の絵を4人で描き、それを学年でリレーして、「輝き」の垂れ幕にしたりしました。

家庭科では、一針一針、真剣にミシンと向かい合い、デザインと機能性を兼ね備えたクッションやウォールポケットを作り上げました。下級生たちが、声を揃えて「使ってみて!」「欲しい!」と憧れていました。また、発達段階ごとに、季節を大切に作られた、かみさぎ幼稚園の園児の皆さんの作品や、北中野中学校の生徒の皆さんの圧倒的な技能と表現力の作品を展示させていただくことができ、学びの連続性、成長の可視化や学び合いにつながりました。連携にあらためて感謝申し上げます。

自由で伸びやかな気持ちになれる空間。つい立ち寄りたくなる図工室。楽しみ、待ちきれない、そんな図画工作科でありたいと思っています。作品には心が表れ出ます。筆運び、色使い、切り方、貼り方、組み合わせ方、配置の仕方、巡らせた思いや判断。作品は、その子以上にその子であり、「魂」が投影されたものです。判断、表現された形や色は、「心の声」です。

武蔵台の子どもたちは、エネルギーに満ちています。それぞれのよさが作品の中に生きています。図画工作科では、発見に満ちた「感覚の探求」をしています。週にたった2時間しかない貴重な時間です。「芸術」と違って、時間、スペース、材料等制限の多い「授業」の中で、楽しみながら、自分の創造性や可能性に驚いてほしいと思います。適合性や標準性が求められる日常からこぼれ落ちていくもの、取り残されている感情こそ大切に、それぞれの個性をありのままに受け入れ、上手い下手は関係なく、思いのまま、「自身」と向かい合う時間を造形的に紡いでいきたいと思っています。「これでいい。」「これでいいですか?」ではなく、「これがいい。」と自身にとって説得力のある「自分」を見つけてほしいと願っています。作品は、自分たちより長生きするかもしれませんが。ビジュアルボキャブラリーが豊かになると、時空を超えて作者や作品とコミュニケーションが取れるようになります。

子どもは、生まれながらにして芸術家です。美術の英才教育を受けたピカソ(91歳没)が「子ども」のように描けるようになるには、一生掛かりました。感じ方はどんどん変容していきます。今年の自分の作品は来年の自分には作れません。いつか振り返った時、自分の魂を支える源のような存在。各学年、笑ったり、泣いたりしながら作った大切な「時間の結晶」「心の結晶」は、巨匠の作品よりも価値のあるものです。どうか大切にしてください。

本校の研究の取組について

研究推進部

今年度武蔵台小学校では、「自分の考えをもち、意欲的に表現する児童の育成 ～児童同士の関わり合いを通して～」というテーマで子どもたちが“自分の考えを伝えたい、表現したい。”という思いをもって学習に取り組むことを目標として、研究を進めています。そこで5年3組澤村優花教諭、2年2組大澤駿祐教諭、3年3組深井直人教諭の3学級で国語科の研究授業を行いました。今年度のテーマである“表現する力”は人生を歩む上で、身に付けるべき重要な力の一つです。3回の研究授業を通しての成果と課題をもとに、これからも武蔵台小学校の子どもたちが思いや考えを意欲的に表現する力を育成できるよう、授業改善に取り組んでまいります。

アンサンブルコンテストを終えて

吹奏楽団担当

冬休みに入って間もなくの12月27日（金）、東京都小学校アンサンブルコンテストに参加しました。団員全員で演奏するコンクールとは異なり、3～8名のチームを組んで演奏する大会で、今年度は3チームが参加しました。どのチームも練習の成果を発揮し、管楽8重奏（演奏曲目「黄金都市エルドラード」）が銀賞、管楽8重奏（演奏曲目「パガニーニの主題による変奏曲」）が金賞、金管8重奏（演奏曲目「華円舞」）が金賞をいただきました。この内、金管8重奏は2月2日（日）に行われる東京都大会の代表に選ばれました。これで、アンサンブルコンテストでの都大会進出は2年連続となります。残念ながら代表に選ばれなかった他のチームの思いも乗せて、悲願の都大会金賞に向かって頑張ってほしいと思います。

吹奏楽団全体のこの先の活動としては、全校児童に向けて朝会での発表や大きなホールで行われる演奏会への出演があります。また、3月30日（日）には、本校体育館にて第50回定期演奏会を予定しております。皆さんに楽しんでいただける演奏ができるよう、より一層努力していきます。

縄跳び月間

体育部

寒さが増してくるこの季節、子どもたちが元気いっぱい体を動かす「なわとびタイム」を2週間にわたって実施しました。短縄や長縄に各個人、学級で取り組み、体力向上だけでなく、学級の絆や目標に向かう力を育む貴重な時間になりました。まず、短縄検定では、各自が様々な技に挑戦しました。前回し跳びや後ろ回し跳びはもちろん、二重跳びあや跳びなど、それぞれの目標を設定し、練習に励む姿が見られました。「二重跳びが連続でできるようになった!」という喜びの声も聞かれ、子どもたちの努力と成長が感じられました。長縄の取組では、体育委員会の児童が記録会を設定してくれ、各学級その日に向かって練習に励みました。「大丈夫だよ!」「気にしないで!」といった励まし合いの言葉やみんな目標に向かって練習を重ねる姿はとても印象的でした。

今回のなわとびタイムを通して、子どもたちには体力向上だけでなく、チャレンジする楽しさや仲間と協力する楽しさを学ぶことができたと思います。これからも子どもたちが楽しみながら成長できる取り組みを進めてまいります。

令和6年度1月予定 (1~3月は避難訓練を予告なしで行います)

日	曜	朝	主な行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水								
2	木								
3	金								
4	土								
5	日								
6	月								
7	火								
8	水	冬休み明け朝会	給食始	5	5	5	5	5	5
9	木	朝読書	発育測定(6年)	5	6	6	6	6	6
10	金	学級指導	発育測定(5年) 放課後学習教室(6年)	5	5	6	6	6	6
11	土								
12	日								
13	月								
14	火	ベーシック	発育測定(4年)	5	5	6	6	6	6
15	水	学級指導	発育測定(3年)	5	5	5	5	5	5
16	木	朝読書	発育測定(2年) エンジョイアート(2年) 放課後学習教室(4年)	5	6	6	6	6	6
17	金	学級指導	発育測定(1年) TGG(4年) 放課後学習教室(5年)	5	5	6	6	6	6
18	土	学級指導	土曜授業日(学校公開) 薬物乱用防止教室(6年)	3	3	3	3	3	3
19	日								
20	月	全校朝会	社会科見学(4年) 委員会活動 放課後学習教室(3年)	5	5	5	6	6	6
21	火	学級指導	武蔵台パワーアップタイム 放課後学習教室(1年)	5	5	6	6	6	6
22	水	学級指導	午前授業 特別時程	4	4	4	4	4	4
23	木	朝読書	お笑いライブイベント観劇(3・4年)	5	6	6	6	6	6
24	金	学級指導	わくわくマラソン(~2/13) ムーくんタイム なかなかのバンド(5年) 放課後学習教室(6年)	5	5	6	6	6	6
25	土								
26	日								
27	月	ユニセフ集会	クラブ活動・3年クラブ見学	5	5	6	6	6	6
28	火	ベーシック	社会科見学(3年) 放課後学習教室(2年)	5	5	6	6	6	6
29	水	学級指導	ユニセフ募金(~30日)	5	5	5	5	5	5
30	木	朝読書	5校時授業 生活科見学(2年) ユニセフ募金 移動プラネタリウム(4年) 放課後学習教室(4年)	5	5	5	5	5	5
31	金	児童集会		5	5	6	6	6	6